

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

再映:

よみがえる日本映画

—映画保存のための特別事業費による

生誕百年 映画監督 吉村公三郎

Coming Back:

The Little Known Japanese Cinema — NFC's Newly Acquired Collection from Major Film Studios

Kozaburo Yoshimura Retrospective at his Centenary

2011年10月1日(土)ー10月28日(金)

電力事情など今後の状況により急遽スケジュールが変更される可能性もございます。最新の情報は、当館ホームページ又はハローダイヤルにてご確認ください。

10月の休館日:

月曜日、10月30日(日)ー11月7日(月)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円 / 高校・大学生・シニア300円 / 小・中学生100円 /

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- ・観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- ・発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- ・学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- ・発券は各回1名につき1枚のみです。



東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

再映

よみがえる日本映画

—映画保存のための特別事業費による



再映

生誕百年

映画監督 吉村公三郎



2011

10

NFCカレンダー
2011年10月号

フィルムセンターでは、東日本大震災の影響により3月から4月にかけて上映が中止となった番組の再上映を、下記の通りA(よみがえる日本映画)とB(生誕百年 映画監督 吉村公三郎)2つのプログラムに構成して開催することとなりました。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

大ホール 上映作品 A

再映:
よみがえる日本映画
—映画保存のための特別事業費による
Coming Back:
The Little Known Japanese Cinema
—NFC's Newly Acquired Collection
from Major Film Studios

A-1 10/6(木)7:00pm
肉体の暴風(92分・18fps・35mm・白黒・無声)
弟を大学にやるため芸者になった姉(八雲)。しかし弟(結城)は姉の気持ちをよそに軽率な振る舞いをする。重宗務(和仲)は、野村芳亭に師事し、1925年に監督デビュー。のちに松竹を離れ、1935年に東京発声映画製作所を興した。
'31(松竹蒲田)◎重宗務◎池田忠雄◎野村昊◎金須孝◎八雲恵美子、結城一朗、新井淳、松井潤子、竜田静枝、小林十九二、河村黎吉

A-2 10/13(木)7:00pm
島の娘(62分・35mm・白黒・サウンド版)
野村芳亭によるサウンド版小唄映画。伊豆大島を舞台に、若者たちのすれ違いと悲恋を抒情豊かに描く。ロケーション撮影も美しく、残存する芳亭作品の中でも貴重な1本。
'33(松竹蒲田)◎野村芳亭◎長田幹彦◎柳井隆雄◎長井信一◎脇田世根一◎坪内美子、竹内良一、江川宇礼雄、若水絹子、鈴木歌子、河村黎吉、岩田祐吉

A-3 10/1(土)1:00pm
少年航空兵(100分・35mm・白黒)
海軍の少年航空兵を目指す少年たちの物語。伏見晃(晃)の原作・脚本を佐々木康が監督。当時の年少観客に向けて製作された。
'36(松竹大船)◎佐々木康◎伏見晃◎野村昊◎江坂寛◎萬城目正◎山郷秀雄、水島光代、日下部章、飯田蝶子、武田秀郎、三宅邦子、笠智衆、花村千恵松

A-4 10/7(金)3:00pm 10/15(土)4:00pm
故郷(84分・35mm・白黒)
伊丹万作のJ.O.スタジオ(のちの東宝)移籍後第1作。東京の女子大を卒業し実家に戻ったヒロイン(夏川)が、久々の故郷での生活に馴染めず、家族から孤立していくさまを描く。
'37(J.O.)◎伊丹万作◎金子洋文◎三木茂◎高橋庚子◎坂東襄助、夏川静江、藤間房子、舟越復二、丸山定夫

A-5 10/1(土)4:00pm
白薔薇は咲けど(77分・35mm・白黒)
伏水修監督、P.C.L.入江ユニット製作の音楽映画。銀座の洋品店のお針子・篤子(入江)は恋愛や結婚に強い憧れを持っている。一緒に過ごす人のいない休日、たまたま立ち寄った遊園地で、ある男性(佐伯)と出会うが…
'37(P.C.L.)◎伏水修◎西條八十◎東坊城恭長◎三浦光男◎山崎静之輔◎古賀政男◎入江たか子、佐伯秀男、沢蘭子、北村季佐江、水上怜子、宮野照子、清川玉枝

A-6 10/2(日)1:00pm
母の曲【総集篇】(91分・35mm・白黒)
英百合子と原節子が母と娘を演じる「母もの」の代表作。原作はハリウッドで3度に渡って映画化された小説「ステラ・ダラス」の翻案で、東宝プロデューサー・森岩雄の依頼によって吉屋信子が執筆した。
'37(東宝東京)◎山本薩夫◎吉屋信子◎木村千依男、八住利雄◎友成達雄◎中古智◎伊藤昇◎英百合子、原節子、岡譲二、佐伯秀男、入江たか子、丸山定夫

A-7 10/9(日)1:00pm 10/14(金)3:00pm
なつかしの顔(34分・35mm・白黒)
成瀬巳喜男のオリジナル短篇。弘二(小高たかし)の家は、兄が戦争に行き、母(馬野)、兄嫁(花井)と赤ん坊の4人暮らし。ある日、近くの町の映画館でかかっているニュース映画に出征中の兄が映っていると教えられる。
'41(東宝京都)◎成瀬巳喜男◎木塚誠一◎北村高敏◎太田忠◎花井蘭子、小高たかし、馬野都留子、藤輪欣司、深見泰三、小高まさる、原純彦、澤井一郎、大倉文雄
母を護へる歌(53分・35mm・白黒)
建築現場の事故で夫(斎藤)を失った母(吉川)が、女手ひとつで子供たちを育てていく決意。それから10年経ち、彼女の仕事は順調、最も心配された病気がちの息子(三井)もすっかり丈夫になり高等学校の寮で暮らしている。だが彼女は同僚の男性とトラブルになり…
'39(松竹大船)◎原研吉◎野田高梧、森山季子◎厚田雄治◎植田種彦◎篠田謹治◎吉川満子、三宅邦子、三浦光子、三井秀男、齋藤達雄、水島亮太郎、岡村文子

A-8 10/2(日)4:00pm 10/7(金)7:00pm
空想部落(79分・35mm・白黒)
南旺映画の創立第1回作品。尾崎士郎の同名原作を八田尚之が脚色、千葉泰樹が監督。空想や夢を糧に生きる人々の現実を描いた異色作。
'39(南旺映画)◎千葉泰樹◎尾崎士郎◎八田尚之◎中井朝一◎中川一政◎深井史郎◎千田是也、赤木蘭子、三島雅夫、原泉子、永井百合子、志賀暁子

A-9 10/8(土)1:00pm 10/11(火)3:00pm
多基古村(63分・35mm・白黒)
今井正の監督第3作。多基古村の若い巡査のところに毎日様々な事件が持ち込まれる。いずれも都会では考えられないもので、無銭飲食や盗難などの比較的大きな事件でさえ、どこか呑気な愛嬌がある。
'40(東宝京都)◎今井正◎井伏鱒二◎八田尚之◎三浦光雄◎中古智◎服部正◎清川莊司、深見泰三、大倉文雄、月田一郎、中村英雄、竹久千恵子、宇野重吉、瀧澤修

A-10 10/13(木)3:00pm
槍おどり五十三次(78分・35mm・白黒)
武士になりたいと願う槍の権三(市川)が、その思いを悪用され切腹を強要される。死を武士の名誉として正当化する封建主義を強く批判した伊藤大輔の脚本を森一生が監督。
'46(大映京都)◎森一生◎伊藤大輔◎宮川一夫◎川村鬼世◎西橋郡◎市川右太衛門、月形龍之介、喜多川千鶴、伊志井寛、嵐徳三郎、香川良介、葛木香一、小川隆

A-11 10/8(土)4:00pm
緑の小筐(80分・35mm・白黒)
『風の又三郎』(1940年)や『次郎物語』(1941年)などの児童映画で才能を発揮した島耕二が占領期に監督した野心作で、原作・脚本も担当。少年が父親に宛てて書いた手紙を乗せて、緑の小箱が山奥の川から海へ流れてゆく…
'47(大映東京)◎島耕二◎坂坂操一◎今井高一◎齋藤一郎◎相馬千恵子、池田雄二、有馬修、浦辺糸子、吉川公一郎、齋藤繁香、平井岐代子、加原武門、大原櫻

A-12 10/9(日)4:00pm
三本指の男(72分・35mm・白黒)
横溝正史「金田一耕助」シリーズの初映画化作品。原作はシリーズ第1作「本陣殺人事件」。背広姿にソフト帽というモダンな金田一を演じるのは片岡千恵蔵。原作とは異なる犯人、原作にはない原節子のキャラクターなども興味深い。
'47(東横映画)◎松田定次◎横溝正史◎比佐芳武◎石本秀雄◎岩野吉吉◎大久保次郎◎片岡千恵蔵、原節子、八汐路恵子、初音麗子、松浦築枝、風見章子、杉村春子

A-13 10/14(金)7:00pm
幸福の限界(89分・35mm・白黒)
女性の解放を主張し旧来の結婚を頑なに否定する次女(原)。戦争未亡人となり娘と共に婚家を追われながらも再婚すれば安定した生活がもたらされると信じる長女(市川)。娘たちの対照的な生き方に触れ、夫(小杉)との関係を見つめ直す母(田村)。女性にとって結婚、そして幸福とは何かを問う。
'48(大映京都)◎木村恵吾◎石川達三◎新藤兼人◎竹村康和◎中村能久◎大沢滉◎原節子、藤田進、小杉勇、田村秋子、市川春代、沢村貞子、齋藤達雄、南部章三

A-14 10/5(水)3:00pm
麗春花(80分・35mm・白黒)
八田尚之による原作・脚本を、島耕二が監督。ヒロインには同じく原作・脚本を八田が務めた『夜の耕牡丹』(1950年)で主演した島崎雪子。遺書により娘と父に血のつながりが無いことを告げるヒロインの亡母に花井蘭子、父の恋人に三宅邦子。
'51(新東宝=銀座ふるだくしよん)◎島耕二◎八田尚之◎小原譲治◎下河原友雄◎服部正◎島崎雪子、伊豆肇、花井蘭子、三宅邦子、久保春二、築地博、鮎川浩

A-15 10/4(火)7:00pm
嫁ぐ今宵に(89分・35mm・白黒)
俳優・斎藤達雄の監督第1作。若社長に逆らったことから突然解雇された主人公(斎藤)が、病弱な妻(細川)や結婚を控えた娘(島崎)のために再就職活動に奔走する。
'53(新東宝=新映プロ)◎齋藤達雄◎池田忠雄◎小原譲治◎松山崇◎團伊玖磨◎島崎雪子、山内明、坂本武、沢村貞子、清水将夫、細川ちか子、櫻井良子

A-16 10/6(木)3:00pm
百万ドルの明星 陽気な天國(73分・35mm・白黒)
歌手の近江俊郎が製作・原案・主演を担当し、古川緑波が監督・脚本・出演を引き受けた歌謡映画。レコード歌手を目指す艶歌師(近江)が古賀の名を騙る書生・久森(森繁)にそそのかされて上京するが…
'55(近江プロ)◎古川緑波◎近江俊郎◎杉本正二郎◎東郷青児◎古賀政男◎森繁久彌、三木のり平、曉テル子、丹下キヨ子、東郷たまみ

A-17 10/5(水)7:00pm
うちのおばあちゃん(97分・35mm・白黒)
ラジオの連続放送劇の映画化作品。あさまおばあちゃん(田村)は、やめめの息子(佐野)と孫たちの母親代わり。孫たちの中に外見は瓜二つだが性格の全く異なる双子の姉妹がいて…
'55(日活)◎春原政久◎内村直也◎柳澤類◎山崎安一郎◎木村威夫◎高田信一◎田村秋子、佐野周二、北原三枝、安井昌二、牧真介、長谷部健、千田是也、東野英治郎

A-18 10/12(水)3:00pm
沙羅の花の峠(112分・35mm・白黒)
俳優・山村聰の監督第3作。劇作家・三好十郎の原案を自ら脚色し、主演も兼ねた。『蟹工船』(1953年)、『黒い潮』(1954年)の前2作に続く社会派作品だが、無医村の問題を、巧みな集団演出とユーモアで堅苦しくなく見せているのが本作の大きな魅力。
'55(日活)◎山村聰◎三好十郎◎中尾駿一郎◎高田一郎◎土肥泰◎南田洋子、戸釘錠、牧真介、河上敬子、芦川いづみ、利根はる恵、清水将夫、東山千榮子

A-19 10/16(日)4:00pm
逆襲獄門砦(94分・35mm・白黒)
ウィリアム・テルの舞台を幕末の動乱期に移し、天領を支配する代官ら権力者と農民との死闘を描いたオリジナル脚本を、『血槍富士』(1955年)、『黒田騒動』(1956年)に続いて3度目となる吐夢=千恵蔵コンビが活劇調に仕上げた娯楽作。
'56(東映京都)◎内田吐夢◎高岩肇◎吉田貞次◎鈴木孝俊◎深井史郎◎片岡千恵蔵、植木基晴、月形龍之介、高千穂ひづる、薄田研二、加賀邦男、伊藤久哉

A-20 10/4(火)3:00pm 10/15(土)1:00pm
霧の音(84分・35mm・白黒)
清水宏が大映で手掛けたメロドラマ。3年毎の仲秋の名月に信州の山小屋で繰り返される、植物学者(上原)とその元助手(木暮)との皮肉な巡り会いと別れ。
'56(大映京都)◎清水宏◎北條秀司◎依田義賢◎相坂操一◎神田孝一郎◎伊福部昭◎上原謙、木暮實千代、川崎敬三、藤田佳子、浪花千栄子、柳二郎、江島ひとり

A-21 10/12(水)7:00pm
沖繩の民(96分・35mm・白黒)
第二次大戦時の沖繩攻防戦において、民間人がいかなる脅威にさらされ、また、いかにして命を落とすことになったのかを克明に描く。石野徑一郎の同名小説を、『太陽の季節』(1956年)の古川卓巳が監督・脚色。
'56(日活)◎古川卓巳◎石野徑一郎◎間宮義雄◎松山崇◎佐藤勝◎左幸子、安井昌二、長門裕之、金子信雄、安部徹、二本柳寛、織田政雄、信欣三、高友子、堀谷子

A-22 10/11(火)7:00pm

純情部隊 (84分・35mm・白黒)

マキノ雅弘の職人技が光る兵隊もの。力道山と東千代之介が共演。力土上がりで除隊後に仲間の勧めでプロレスラーに転向する力道山の役どころは、現実の彼の経歴をまさしく反映したものだ。

'57(東映東京)◎マキノ雅弘◎玉川一郎◎中田竜雄◎藤井静◎北川弘◎大久保徳二郎◎力道山、東千代之介、星美智子、藤里まゆみ、月丘千秋、進藤英太郎、ディックミネ

A-23 10/16(日)1:00pm

8時間の恐怖 (77分・35mm・白黒)

鈴木清順が清太郎名義で発表した初期のサスペンス。水害で列車が運休し、振替のバスが手配される。だが深夜の山道の状態は悪く、さらに出発直前になって銀行ギャング2人組が山中に逃げ込んだという情報が入る。

'57(日活)◎鈴木清太郎◎齋藤耕一◎棚田吾郎、築地六郎◎永塚一榮◎佐谷三平◎仁木他喜雄◎金子信雄、利根はる恵、南寿美子、植村謙二郎、香月美奈子、柳谷寛

「よみがえる日本映画」で上映される作品のプリントは、平成21年度補正予算の映画保存のための特別事業費により、作成されたものです。本事業の実施にあたっては、社団法人日本映画製作者連盟加盟社等映画会社各社および現像所各社のご協力をいただきました。

大ホール 上映作品 B

再映： 生誕百年 映画監督 吉村公三郎
Coming Back: Kazuburo Yoshimura Retrospective at his Centenary

B-1 10/21(金)3:00pm

五人の兄妹 (93分・16mm・白黒)

不名誉な死を遂げた父親に代わり、四人の弟や妹そして母のためにひたすら献身する長男(笠)を中心とした家族の物語。木下恵介の映画化された最初の脚本作品でもある。

'39(松竹大船)◎吉村公三郎◎木下恵介◎生方敏夫◎周襄吉◎早乙女光◎藤野秀夫、葛城文子、笠智衆、日守新一、伊東光一、磯野秋雄、大塚君代、岩田祐吉

B-2 10/28(金)3:00pm

間諜未だ死せず (117分・35mm・白黒)

重慶から抗日活動のために潜入した中国人(原)、協力者のフィリピン人(日守)、彼らを利用しようとするアメリカ大使館付武官(斎藤)、防諜担当の日本軍少佐(佐分利)たちの虚々実々の駆け引きが展開される。「国策の名を借りたメロドラマ」(吉村)。

'42(松竹大船)◎吉村公三郎◎津路嘉郎、木下恵介◎生方敏夫◎本木勇◎深井史郎◎佐分利信、上原謙、原保美、斎藤達雄、水戸光子、日守新一、木暮實千代

B-3 10/20(木)3:00pm

象を喰った連中 (84分・35mm・白黒)

動物園で病死した象の肉を、空腹に耐えかねて食べてしまった男たち。戦後の食糧難の世相を背景に、人間のエゴをユーモラスに、同時に風刺をこめて描いた、吉村の戦後第一作。

'47(松竹大船)◎吉村公三郎◎斎藤良輔、池田忠雄◎生方敏夫◎小島基司◎万城目正、仁木他喜雄◎原保美、日守新一、笠智衆、阿部徹、神田隆、村田知榮子

B-4 10/20(木)7:00pm

誘惑 (85分・35mm・白黒)

病床の妻(杉村)をもちながら恩師の娘(原)に恋情を募らせてしまった中年男性(佐分利)が、二人の女性の間で苦悩するというメロドラマ。原節子が「もう一ぺん松竹でやりたい」というので考えた「(吉村)というストーリー」。

'48(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎木下忠司◎原節子、佐分利信、杉村春子、山内明、神田隆、殿山泰司、文谷千代子、西村青児

B-5 10/19(水)3:00pm

森の石松 (97分・35mm・白黒)

農民生活に嫌気がさして次郎長の子分になった石松の無鉄砲な生き様を喜劇的に描いた占領期的な「俠客もの」。「キネマ旬報」ベストテン9位。

'49(松竹京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎水谷浩◎吉澤博◎藤田進、轟夕起子、河村黎吉、志村喬、殿山泰司、笠智衆、朝霧鏡子、澤村貞子、西川壽美

B-6 10/19(水)7:00pm

春雪 (87分・35mm・白黒)

貧しくも正しく生きる勤労者たちを、愛情をもって描いたメロドラマ。鉄道職員の子(藤田)は機関士(佐野)と婚約しているが、ゆとりのない家庭のため結婚をためらっていた。ある時孝子は裕福な指揮者(竜崎)に求婚されて心が揺れる…。

'50(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎森幹男◎吉沢博◎藤田泰子、佐野周二、高橋貞二、志村喬、英百合子、竜崎一郎、青山杉作、東山千栄子、殿山泰司

B-7 10/21(金)7:00pm

戦火の果て (90分・35mm・白黒)

戦争で生死不明になった海軍大佐(滝沢)を待ち続ける港町の女(水戸)は、とうとう待つことを諦めて別の恋人(森)との結婚を決意する。しかしその直後に大佐が港町に帰ってきた…。三角関係のメロドラマに戦争責任のテーマを盛り込んだ野心作。

'50(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎中井朝一◎角井平吉◎伊福部昭◎水戸光子、森雅之、滝沢修、関千恵子、二本柳翼、宇野重吉、東山千栄子

B-8 10/27(木)3:00pm

偽れる盛装 (103分・35mm・白黒)

男たちを手玉にとる勝ち気な芸者(京)と市役所に勤める妹(藤田)を対比させつつ、欲望が渦巻く京都の花街の世界をリアルに描く。「キネマ旬報」ベストテン3位。

'51(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎中井朝一◎水谷浩◎伊福部昭◎京マチ子、藤田泰子、村田知英子、滝花久子、柳恵美子、橋公子、小林桂樹、河津清三郎

B-9 10/27(木)7:00pm

自由学校 (104分・35mm・白黒)

原作は獅子文六の新聞連載小説。ノンビリ屋の夫とシッカリもの妻。夫婦喧嘩のあげく夫は家を出てしまう。妻の方には次々と男が接近するが、夫の方は貧乏長屋の住民となってしまう。

'51(大映東京)◎吉村公三郎◎獅子文六◎新藤兼人◎中井朝一◎今井高一◎仁木他喜雄◎小野文春、木暮實千代、京マチ子、大泉滉、藤田進、山村聰、徳川夢声

B-10 10/26(水)7:00pm

源氏物語 (124分・35mm・白黒)

大映創立10周年記念作。光源氏の巡る女性遍歴の物語が、長谷川一夫とスター女優たちの競演で描かれる。「キネマ旬報」ベストテン7位。

'51(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎杉山公平◎水谷浩◎伊福部昭◎長谷川一夫、大河内傳次郎、木暮實千代、水戸光子、京マチ子、乙羽信子、堀雄二

B-11 10/25(火)3:00pm

西陣の姉妹 (110分・35mm・白黒)

前年の『偽れる盛装』に続き、新藤とのコンビで再び〈京都もの〉に取り組んだ一篇。「一家の没落」がテーマとなっている。

'52(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮川一夫◎小池一美◎伊福部昭◎宮城野由美子、三浦光子、津村悠子、田中絹代、宇野重吉、三橋達也、菅井一郎、進藤英太郎、柳永二郎、日高澄子、東山千栄子、近衛敏明

B-12 10/22(土)1:00pm

慾望 (116分・35mm・白黒)

戦地から帰還しない夫を待つ咲枝(水戸)、町のボスの愛人として生きる静江(乙羽)、米兵の恋人を持つひろ子(日高)など、戦後のせちがらい世の中で、さまざまな苦難に遭遇する女たちの生き様を描いた女性映画。

'53(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮川一夫◎小池一美◎伊福部昭◎水戸光子、菅原謙二、長谷川裕見子、日高澄子、乙羽信子、小沢栄、菅井一郎

B-13 10/23(日)1:00pm

銀座の女 (109分・35mm・白黒)

銀座の芸者屋を拠点として活動する、女将(轟)、3人の芸者(乙羽、藤間、南)、田舎から来たばかりの娘(島田)、そして彼女らを取り巻く男たちの人生模様を描かれる。

'55(日活)◎吉村公三郎◎新藤兼人、高橋二三◎宮島義勇◎丸茂孝◎伊福部昭◎乙羽信子、日高澄子、北原三枝、轟夕起子、藤間紫、南寿美子、島田文子、長谷部健

B-14 10/25(火)7:00pm

歌舞伎十八番 鳴神 美女と怪龍

(99分・35mm・白黒)
歌舞伎の「雷神不動北山桜」のうちの「鳴神」を、前進座総出演で映画化。「キネマ旬報」ベストテン10位。

'55(東映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮島義勇◎丸茂孝◎伊福部昭◎東千代之介、乙羽信子、河原崎長十郎、日高澄子、浦里はるみ、田代百合子、河原崎國太郎

B-15 10/18(火)7:00pm 10/26(水)3:00pm

夜の河 (104分・35mm・カラー)

愛する男の妻が病死、それを待っていたかのような自分が許せない主人公(山本)。そして自ら別れを選んでゆく。監督にとって初めてのカラー作品。「キネマ旬報」ベストテン2位。

'56(大映京都)◎吉村公三郎◎沢野久雄◎田中澄江◎宮川一夫◎内藤昭◎池野成◎山本富士子、上原謙、小野道子、市川和子、阿井美千子、川崎敬三、小沢栄

B-16 10/18(火)3:00pm

地上 (98分・35mm・カラー)

金沢を舞台とする、貧しい母子家庭に育った気骨ある青年(川口)と地方有力者の娘(野添)の純愛物語。主人公の青年の母役の田中絹代が、毎日映画コンクール助演女優賞に輝いた。

'57(大映東京)◎吉村公三郎◎島田清次郎◎新藤兼人◎中川芳久◎間野重雄◎伊福部昭◎川口浩、野添ひとみ、田中絹代、香川京子、佐分利信、川崎敬三、入江洋佑

B-17 10/28(金)7:00pm

女の坂 (107分・35mm・カラー)

箱根育ちながらも、京都の老舗菓子店を引き継ぐことになった娘(岡田)が、京女として生きる覚悟を決めるまでが描かれる。「京都の風俗ものシリーズをこれで一応完成させようとした」(吉村)。

'60(松竹京都)◎吉村公三郎◎沢野久雄◎新藤兼人◎宮島義勇◎大角純一◎黛敏郎◎岡田茉莉子、佐田啓二、河内桃子、高千穂ひづる、乙羽信子、北上彌太郎、中村鷹治郎

B-18 10/22(土)4:00pm

越前竹人形 (101分・35mm・白黒)

色街の幸せ薄い女と純真無垢な青年竹細工師の愛と別れが、「白と黒の魔術師」と呼ばれた宮川一夫の撮影で描かれる。

'63(大映京都)◎吉村公三郎◎水上勉◎笠原良三◎宮川一夫◎西岡善信◎池野成◎若尾文子、山下洵一郎、中村玉緒、中村鷹治郎、西村晃、浜村純、殿山泰司

B-19 10/23(日)4:00pm

襤褸の旗 (112分・35mm・白黒)

明治時代の足尾銅山鉍毒事件で地元住民のために闘った代議士・田中正造の半生を描いた作品。「キネマ旬報」ベストテン8位。

'74(襤褸の旗製作委員会)◎吉村公三郎◎宮本研◎宮島義勇◎戸田重昌◎岡田和夫◎三国連太郎、田村亮、西田敏行、辻萬長、荒木道子、浜村純、原泉、楠田薫、信欣三

- ◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色 ◎=撮影 ◎=美術・装置 ◎=音楽 ◎=出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

再映：よみがえる日本映画—映画保存のための特別事業費による
生誕百年 映画監督 吉村公三郎
Coming Back: The Little Known Japanese Cinema — NFC's Newly Acquired Collection from Major Film Studios
Kozaburo Yoshimura Retrospective at his Centenary

月	火	水	木	金	土	日
9月	27	28	29	30	1	2
第33回 PFF ぴあフィルムフェスティバル 9月20日(火)〜9月30日(金)						
3	A-20 霧の音 (84分) 3:00pm	A-14 麗春花 (80分) 3:00pm	A-16 百万ドルの明星 陽気な天國 (73分) 3:00pm	A-4 故郷 (84分) 3:00pm	A-9 多基古村 (63分) 1:00pm	A-6 母の曲【総集篇】 (91分) 1:00pm
10	A-15 嫁ぐ今宵に (89分) 7:00pm	A-17 うちのおばあちゃん (97分) 7:00pm	A-1 肉体の暴風 (92分) 7:00pm	A-8 空想部落 (79分) 7:00pm	A-11 緑の小篋 (80分) 4:00pm	A-8 空想部落 (79分) 4:00pm
10月	A-9 多基古村 (63分) 3:00pm	A-18 沙羅の花の峠 (112分) 3:00pm	A-10 槍おどり五十三次 (78分) 3:00pm	A-7 なつかしの顔 母を讀める歌 (53分) 3:00pm	A-20 霧の音 (84分) 1:00pm	A-7 母を讀める歌 (53分) 1:00pm
17	A-22 純情部隊 (84分) 7:00pm	A-21 沖繩の民 (96分) 7:00pm	A-2 島の娘 (62分) 7:00pm	A-13 幸福の限界 (89分) 7:00pm	A-4 故郷 (84分) 4:00pm	A-12 三本指の男 (72分) 4:00pm
24	B-16 地上 (98分) 3:00pm	B-5 森の石松 (97分) 3:00pm	B-3 象を喰った連中 (84分) 3:00pm	B-1 五人の兄妹 (93分) 3:00pm	B-12 慾望 (116分) 1:00pm	B-13 銀座の女 (109分) 1:00pm
	B-15 夜の河 (104分) 7:00pm	B-6 春雪 (87分) 7:00pm	B-4 誘惑 (85分) 7:00pm	B-7 戦火の果て (90分) 7:00pm	B-18 越前竹人形 (101分) 4:00pm	B-19 檻樓の旗 (112分) 4:00pm
	B-11 西陣の姉妹 (110分) 3:00pm	B-15 夜の河 (104分) 3:00pm	B-8 傷れる盛装 (103分) 3:00pm	B-2 間諜未だ死せず (117分) 3:00pm	ユネスコ 「世界無形文化遺産の日」 記念特別イベント 詳細はNFCホームページ、 チラシで発表します。	
	B-14 歌舞伎十八番 鳴神 美女と怪龍 (99分) 7:00pm	B-10 源氏物語 (124分) 7:00pm	B-9 自由学校 (104分) 7:00pm	B-17 女の坂 (107分) 7:00pm		

大ホール(2階)



第33回 PFF PIA FILM FESTIVAL ぴあフィルムフェスティバル
The 33rd Pia Film Festival
9月20日(火)〜9月30日(金) *月曜日は休館
共催: PFFパートナーズ **ぴあ ホリプロ** / UNIJAPAN 公益財団法人 ユニジャパン
特別助成: 一般社団法人 映画演劇文化協会
<http://pff.jp/>

図書室カレンダー 赤字は休室日

10月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

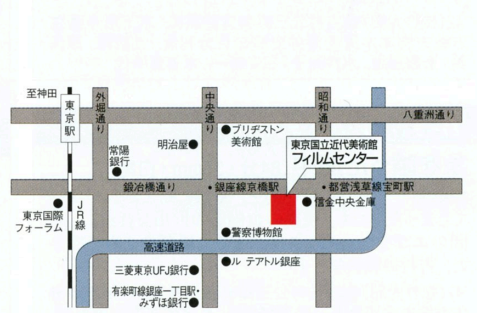
図書室(4階)
開室=火曜日-土曜日(午後0時30分-午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日、10月29日(土)

お知らせ

本年、香川京子氏が日本人では初めてとなるFIAC(国際フィルム・アーカイブ連盟)賞を受賞することが決まりました。第24回東京国際映画祭(10月22日-30日)では、会期中に同賞の授賞式を行うとともに、『近松物語』(1954年、溝口健二監督)新訳英語字幕付ニュープリントをはじめ、主演作品の英語字幕付きプリントによる特集上映を開催します。また、フィルムセンターでは展覧会と、香川氏の出演作約50本の連続上映を通して映画女優としての輝かしい足跡をたどります。上映企画の詳細は東京国際映画祭とフィルムセンターのホームページ、各イベントのチラシで発表します。

展示室(7階)
[企画展]
映画女優 香川京子
Kyoko Kagawa, Film Actress
9月13日(火)〜12月25日(日)
*月曜日および10月29日(土)〜11月7日(日)は休室
*詳細は当該チラシをご覧ください。

[常設展]企画展に併設
NFCコレクションでみる 日本映画の歴史
Nihon Eiga: The History of Japanese Film From the NFC Non-film Collection
*詳細は当該チラシをご覧ください。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
▼交通:
東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR京橋駅下車、八重洲南口より徒歩10分

TIFF TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 上映[共催企画]
第24回東京国際映画祭 香川京子と巨匠たち
10月22日(土)〜10月30日(日) Kyoko Kagawa and the Masters
www.tiff-jp.net

上映[大ホール(2階)]
映画女優 香川京子
Kyoko Kagawa Retrospective
11月8日(火)〜12月25日(日)
*月曜日は休館

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
NFCホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>
NFC携帯電話ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

